

広東省韶関市海外専門家企業交流会参加報告

2019年9月16日
公益社団法人日本技術士会
日中技術交流センター
代表幹事 熊澤壽人

日時 2019/9/10 ~2019/9/12

場所 広東省韶関市企業への訪問 韶関市碧桂园凤凰酒店

参加者 海外専門家多数が先進製造班と生物医薬班とで分かれて活動

先進製造班 熊澤壽人、鈴木陸夫、その他6名及び関係者

我々日本人への通訳は日中協会現地滞在の王佳氏

目的 海外専門家が企業を訪問し活動状況を知らせ企業への参考にする。

日中協会より鉄鋼関係の製造業への活動状況を説明してもらえる相応しい人ではないかと指名での連絡が有り急遽参加した。

スケジュール

9月10日 羽田発 8:50 の広東白雲空港着の予定であったが機体変更のため約2時間遅れで到着。

7月12日 先進製造班は午前中
莞韶共建促進センター及び韶関新区展示庁視察
歯車企業及び鉄鋼企業の2社訪問及び座談会

7月09日 日本から参加した2名が広東空港から羽田に帰国。

所感

韶関市は東莞市と共同でこれから発展させる計画でいる。このため多くの企業へ発展させる計画を説明し企業誘致を求めている印象を受けた。更に現在の企業も運営が旧態依然状態であり、他の地域及び日本などの技術情報を得たい様子であった。しかし、我々への説明は一人5分~10分程度という時間配分で全員に説明を求めたが、殆どが30分以上で説明していた。前半の説明で多くの時間を使い、どこかの説明は会社の内容と全く違う説明で企業の人も我々に役立つ説明をして欲しいとの注文もあり事前の打ち合わせの不十分さも見えた。我々の説明はそれなりに意味が有ったと考えるが鈴木さんの説明は10分程度の限界が有ったので理解したかは不明である。
企業訪問をしたが工場を見る機会が無く実情を知る事が出来なかったのは残念である。



交流会受付

